

平成19年度情報手段活用による教育的支援指導者研修 受講決定者

研修成果の活用等に関する事前計画書  
(還元方策の計画書)

県等名： \_\_\_\_\_  
所属校名： \_\_\_\_\_  
氏名： \_\_\_\_\_

計画書作成上の留意点

(趣旨)

各県等における指導的立場に立つ者の研修であることから、受講決定者には、受講後の研修成果について、各学校等の教育実践に加えて各地域で広く活用されることを念頭に、本計画書（還元方策の計画書）をあらかじめ作成いただくこととする。

(1) 本計画書は、今回の研修を受講することによって考え得る研修成果の具体的な活用方法（還元方策）を概括し記述すること。

(2) 原則以下の中から、一つ以上の項目を盛り込んで記述すること。

(項目に無ければ適宜記述可能)

- 1) 報告書等を作成し、関係教職員に配布又は公表
- 2) 校内の研修会・報告会等で研修成果を報告
- 3) 地域又は複数校の自主的研修会・勉強会等の講師又は指導者等

(3) 用紙はA4縦とする。